

レジメン登録名

IRIS+BEV療法（3週クール）

<投与薬物>

① S-1	80 mg/m ² /day	_____mg
② CPT-11	150 mg/m ² /day	_____mg
③ BEV	7.5 mg/kg/day	_____mg

投与量

<投与法>

day1-14 [1] S-1 0 mg/day 2×朝夕食後 内服

day1	[2] 生食100mL																		メイン
	[3] 生食100mL+デキサート1.65mg	6A+グラニセトロン3mg	1A	30min															側管
	[4] 生食100mL+アバスチン	0 mg	(	0 mL)	90(→60→30)min														側管
	[5] 5%Glu500mL+トポテシン	0 mg	(	0 mL)	90min														メイン

メインの生食を用いて、アバスチンの投与前後各20mLずつフラッシュする
トポテシン投与時、メインの生食を止める。
トポテシン終了後に、メインの生食を30分かけて流して終了。

※アバスチンは、初回投与は90分で点滴静注し、忍容性良好であれば次回は60分で投与可能。
2回目も忍容性良好であれば、それ以後は30分で投与可能。
注意)他のフッ化ピリミジン系薬剤を使用する場合、少なくとも7日間をあける。

<クール> S-1は2週投与、1週休薬

3週間1クール

CPT-11、BEV投与

